

第6期第6回福岡市男女共同参画審議会（平成28年3月25日）

福岡市男女共同参画基本計画（第3次）原案に対する地域意見募集の結果

1. 回答数

- (1) 自治協議会 1 校区
 (2) 男女共同参画協議会 7 校区

2. 主な意見

(1) 第3次基本計画答申案に反映した意見

ページ	項目	意見要旨
4～6	(1) 主な取組と成果	「男女平等教育の推進」と「市の政策・方針決定過程への女性の参画促進」以外は成果について述べられていないように見える。
73	基本目標6	地域における団体のリーダーに女性が少ない理由について、活動をする以前の問題で、女性の意識改革をすることが必要だと思う。

(2) その他の意見

ページ	項目	意見要旨
	計画全体	基本目標にそって、活動は少し多くなってきていると思うが、空回りしている様に思う。
6	◆地域における男女共同参画推進活動の支援	みんなで参画ウィークや男女共同参画推進サポーター、寸劇隊は評価できる。
		一般的には人権活動とどう違うのかわかりにくいと思う。これからの男女共同参画推進活動が魅力的で関心を持ってもらうものになるにはどうしたらよいのか難しい。
		委員が毎年のように変わるので、新しい委員が男女共同参画を理解し、楽しんで活動できるように企画していきたい。
24	①自治協議会等との連携・共働	以前は男女共同参画協議会の役員が男女共同参画の基本的な理念を理解できずにいて、自治会との連携が弱かった様だが、ここ数年、勉強を重ねることで少しずつ変わり、自治協議会との連帯も改善しつつある。 基本計画は理想的で素晴らしい原案だが、現場はまだまだきびしい現状で活動している事も知って欲しい。

ページ	項目	意見要旨
38	基本目標2	<p>女・男の2つの性に分けた考えの基に作成されており、多様な性のセクシュアル・マイノリティの人々がどこに分類されているのかわかりにくい。</p> <p>目指す姿の中の「貧困、高齢、障がい等」の障がいの後に（性同一性障がい）を追加してほしい。</p>
72～ 75	基本目標6	<p>リーダー育成は1～2回の講演会よりも他の地域と交流し、広い視野を持たせる体験ができるとベストだと思う。女性リーダー育成に工夫が必要。</p> <p>地域諸団体で指導的役割を果たす立場や自治会長等にまだ女性が少ないのは、男性を中心とする周りの意識や、女性自身に原因があるのではないかと思う。これまでの長年に及ぶ活動が十分に効果を上げていないということを表しているのではないか。</p> <p>各校区の推進組織の活動内容にバラつきがあり、女性たちのサークル的な活動から、自治協議会と連携して男女共同参画への理解を促す活動をしている校区まで様々である。</p> <p>これまで続けてきた活動から次のステージへ転換するための手立てを、行政と地域(男女協だけでなく自治協議会)でしっかり提示し、活動をバージョンアップしなければ地域は変わらないと思う。そういう施策の方向性を基本計画で打ち出してほしい。</p> <p>校区自治協議会との連携を成功させるための具体的な対策や工夫について実現可能な計画、支援制度を提示すべきではないか。</p>